

令和2年度（2020年度）八王子市立小学校使用教科用図書調査研究報告書（選定資料作成委員会）

種目 国語（1／1枚目）

調査の観点	発行者名 東京書籍	学校図書	教育出版	光村図書出版
<p>1 内容 (1)学習指導要領に示された各学年の目標及び内容の押さえ方に対して配慮しているか。 (2)児童の発達段階に対して配慮しているか。</p>	<p>(1)配慮している。 ・単元ごとに身に付けさせたい力を明確に示している。</p> <p>(2)配慮している。 ・各学年に応じて興味のもてる構成になっている。「言葉の力」の欄により、児童に学びのポイントを示している。</p>	<p>(1)配慮している。 ・単元ごとに身に付けさせたい力を明確に示している。</p> <p>(2)配慮している。 ・発達段階に即して、興味をもちやすい魅力的な題材を取り上げた教材が多く、記述が丁寧でわかりやすい。</p>	<p>(1)配慮している。 ・単元ごとに身に付けさせたい力を明確に示している。</p> <p>(2)配慮している。 ・自分の考えをもつための手順を示している。伝統文化などにも多く触れている。</p>	<p>(1)配慮している。 ・単元ごとに身に付けさせたい力を明確に示している。</p> <p>(2)配慮している。 ・各学年に応じて興味のもてる構成・内容になっていて、学習課題がつかみやすい。説明文では、主教材の前に練習用の教材がある。</p>
<p>2 構成上の工夫 (1)重点調査項目「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け配慮しているか。 (2)各領域の分量について児童の発達段階を十分に配慮しているか。</p>	<p>(1)配慮している。 ・「言葉の力」が始めと終わりにあり、付けたい力が明確になっている。 ・「ふり返る」の欄により学習してきたことが確認でき、次の学習に生かすことができるなど、主体的な学びにつながる。 ・児童が対話している様子がキャラクターで示されており、対話的な学びの実現に配慮している。 ・枠囲みで問いを示し、それを解決していくことで、深い学びにつながる。</p> <p>(2)配慮している。 ・絵や写真、レイアウトなどが発達段階に合わせて効果的に用いられている。</p>	<p>(1)配慮している。 ・巻頭に1年間の学びを見通せるページがあり、国語のカギの欄があることで、付けたい力が明確になっている。 ・学習の手引きを活用することで、学習の見通しをもて、主体的に取り組むことができる。 ・吹き出しを用いることで、対話を生まれやすくしている。 ・学習したことを活用して深い学びを実現できるようにしている。</p> <p>(2)配慮している。 ・学習の手引きや勉強の進め方を見ることで、支援を必要とする児童も見通しをもって学習に取り組める。</p>	<p>(1)配慮している。 ・巻頭にその学年で学ぶことが書いてあり、付けたい力が明確になっている。 ・単元の終わりに学習の進め方が書いてあり、主体的に学習に取り組める。 ・「深めよう」「広げよう」などでは対話や共有が生まれる構成になっており、学習したことを生かして深い学びの実現に配慮している。この項目は、色分けもしており、分かりやすい。</p> <p>(2)配慮している。 ・字が大きく、見やすい。レイアウトなども発達段階を考慮している。</p>	<p>(1)配慮している。 ・巻頭には「国語の学びを見わたそう」が、また、物語や説明文には、「見とおしをもとう」があり、めあてを達成するためのポイントが示され、主体的に学習に取り組めるよう工夫している。 ・対話のスキルが示され、協働学習が進めやすい。「広げよう」やまとめの中で、共有ができる構成になっている。 ・課題を追求するための着眼点が示されており、深い学びにつながっている。</p> <p>(2)配慮している。 ・発達段階に応じ、国語の面白さや楽しさを感じさせる教材が用意されている。</p>
<p>3 ユニバーサルデザインに関する配慮をしているか。 (1)児童にとって読みやすい表現であるか。 (2)印刷、写真、挿絵、図形等が見やすく、分かりやすいか。</p>	<p>(1)読みやすい表現である。 ・文章の読み方等を1ページの上下に掲載して説明している項目がある。</p> <p>(2)見やすく、分かりやすい。 ・写真、挿絵などが適切に入っており見やすい。色使いもシンプルである。読む単元の表紙ページのレイアウトを統一している。</p>	<p>(1)読みやすい表現である。 ・新出漢字に読み仮名がふられており、読みの負担軽減のための配慮をしている。改行は、語句のまとまりがあるように配慮している。</p> <p>(2)見やすく、分かりやすい。 ・挿絵が多く使われ、児童が内容をイメージしやすいように工夫している。文字は少し小さい。</p>	<p>(1)読みやすい表現である。 ・行間にゆとりがあり、文字の大きさを児童の成長に合わせている。</p> <p>(2)見やすく、分かりやすい。 ・AB判の挿絵や写真が使われていて、レイアウトを工夫している。</p>	<p>(1)読みやすい表現である。 ・語句のまとまりを保った改行を行っている。</p> <p>(2)見やすく、分かりやすい。 ・単元ごとにレイアウトを統一していて、写真、挿絵が適切に使われており、考える助けとなっている。</p>
<p>4 使用上の便宜 (1)教員にとって、使いやすくなるための配慮がされているか。 (2)児童が家庭学習を行う際の配慮がされているか。 (3)地域性に対して配慮しているか。</p>	<p>(1)配慮している。 ・巻頭に目次があり、学習の進め方を「言葉の力」をキーワードにして領域別にまとめている。</p> <p>(2)配慮している。 ・「つかむ」「ふり返る」などにより、家庭でも自主学習がしやすくなっている。 ・青い枠で統一された新出漢字が各ページにあり、国語ノートの作り方を示している。</p> <p>(3)特に配慮は見られない。</p>	<p>(1)配慮している。 ・学習の手引きの示され方が見やすく、授業を組み立てやすい。</p> <p>(2)配慮している。 ・「国語ノートの作り方」や辞書で調べる言葉が虫眼鏡のマークで記されており、語彙を増やすための工夫をしている。 ・資料編の読み物が児童の興味をひきやすく、家庭でも自主学習がしやすい。</p> <p>(3)特に配慮は見られない。</p>	<p>(1)配慮している。 ・見開きで「確かめよう」「考えよう」「深めよう」「広げよう」があり、学習内容や進め方をわかりやすく示している。</p> <p>(2)配慮している。 ・「たしかめよう」「考えよう」などの手引きにより、家庭でも自主学習がしやすい。 ・漢字ノートの使い方や言葉の使い方が例示があり、語彙の説明の挿絵も設定されている。</p> <p>(3)特に配慮は見られない。</p>	<p>(1)配慮している。 ・学習の進め方等の項目が詳しく設定されており、多様な指導方法で授業を進めやすくなっている。</p> <p>(2)配慮している。 ・児童に身近な題材が用意され、興味をもちやすい。「たいせつ」を読むことで、家庭でも復習に役立つ。 ・原稿用紙の使い方や語彙の説明の挿絵等が設定されている。</p> <p>(3)特に配慮は見られない。</p>
<p>5 その他 ※各教科ごとで、伝えたいことがあれば記載する。なければ記載しなくてよい。</p>	<p>・QRコードがあり、補助資料等にリンクできる。 ・児童のつまずきやすいところを克服するため、「言葉の練習」を設けている。</p> <p>・低、中学年は上下巻による分冊で、高学年は1冊にまとめられている。</p>	<p>・QRコードがあり、補助資料等にリンクできる。 ・「授業で使う言葉」や「国語のカギ」の欄を設け、学習してきたことを確かめたり、学習に生かしたりできるようにしている。 ・全学年が上下巻による分冊である。</p>	<p>・まなびリンクがあり、補助資料にリンクできる。 ・説明文の読み方を学ぶトレーニング用の文や、「ショートショート」を書こうなど、学び方を端的に捉えることのできる教材を設定している。 ・全学年が上下巻による分冊である。</p>	<p>・QRコードがあり、補助資料等にリンクできる。 ・物語文・説明的文章などの「読む」領域の教材が充実している。</p> <p>・低、中学年は上下巻の分冊である。高学年は1冊にまとめられており、情報量は多い。</p>